

# 令和4年度高崎市中学校新人大会ソフトテニス競技要項

1 期 日 令和4年9月10日(土), 11日(日), 17日(土) ※予備日 18日(日)

2 使用会場 ○高崎市上並榎庭球場 高崎市上並榎町1590番地  
○群馬総合運動公園内テニスコート 高崎市足門町1539-2

3 種 目 男女個人戦・男女団体戦

4 競技日程	9月10日(土)	11日(日)	17日(土)	18日(日)
上並榎庭球場		男子個人	女子個人	予備日
群馬コート	男子団体	女子団体	予備日	予備日

※ 8:00受付開始 8:10受付終了 8:30開会式

※ 群馬コートは7:15から敷地内に入場可能とする。到着受付後7:30からコートを開放する。  
上並榎庭球場は受付終了後開会式5分前まで開放する。

※ 個人戦のメンバー変更は受付時に申告する。ただし、登録メンバー内の変更は不可。

※ 団体戦のオーダーは受付後に本部に提出する。  
以後、対戦相手が決まってから5分後を目安に本部に提出する。

## 5 参加申し込み

(1) 個人戦: 所定の参加申込書に必要事項をみれなく記入し、**期日厳守**で下記提出先に**C4th**で送付する。  
締め切り日: **9月5日(月)**

○提出先 **男子: 横田先生(群馬中央) 女子: 福田先生(中尾)**

(2) 団体戦: 試合当日の受付時に参加申込書を大会本部に提出する。

(3) 申込書における個人情報の扱いに関する確認

- ①必ず顧問が選手および保護者に確認をとり、参加申込書に「○」でチェックする。
- ②個人情報の扱いを認めない場合、ソフトテニス競技には出場できない。
- ③この申込書のチェックは県大会にも通ずるものとする。

## 6 参加資格

- (1) 個人戦: 各学校2年生以下**8ペア**まで。
- (2) 団体戦: 各学校2年生以下とし、トーナメントをつくる。
- (3) 個人・団体とも同一校の選手をもって構成する。団体は監督またはコーチ1人と、選手8人までとする。
- (4) 個人戦出場者は団体戦を兼ねてもよい。
- (5) 参加生徒の引率・監督は出場校の教員、または校長が認めた外部指導者とする。

## 7 競技規則と競技方法

(1) 競技規則

◇現行の(財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。

◇群馬県中体連ソフトテニス部出場規定に準ずる。

(2) 競技方法

◇個人戦: トーナメント方式。7ゲームマッチ。(状況により5ゲームマッチ) ※時間短縮のため。  
: 3位決定戦を行う。

◇団体戦: トーナメント方式。7ゲームマッチ。トーナメントは2点先取。  
ただしコート初出場は3ペアまで対戦する。  
: 準決勝での敗者同士で県大会出場決定戦を行う。

8 県大会出場枠 団体戦: 男女各3チーム 個人戦: 男女各16ペア

**9 表彰** 団体戦、個人戦ともにベスト4(3位2校)まで

**10 雨天判断** 天候が心配なときに限り、当日**午前7:15まで**に運営委員が判断し、事務局から携帯メールで各顧問に連絡する。

### 11 その他

- (1) 一昨年度団体戦優勝校および個人戦優勝ペアは、優勝旗(団体)・優勝杯(個人)を当日忘れずに持参してください。  
(男子) 団体：榛名中学校                      個人：若林・松本(榛名)  
(女子) 団体：箕郷中学校                      個人：稲葉・鈴木(榛名)
- (2) 練習コートおよびコート整備は役員の指示に従ってください。
- (3) 1年生のみ学校の体育着でも可。ベンチに入る監督およびコーチはスポーツシャツおよびテニスシューズを履いてください。
- (4) ベンチは若番が本部側とする。
- (5) 選手は個人ゼッケンを背中に、監督・コーチはゼッケンを左胸に必ずつける。
- (6) 試合に出場する選手には、審判と採点票の記入ができるように指導しておいて下さい。
- (7) ゴミはすべて持ち帰り。保護者にも徹底してください。
- (8) 自転車のカギや荷物の管理を徹底してください。
- (9) 大会初日は各校に1つずつ昼食を支給します。

### 12 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 生徒の参加については保護者との話し合いにより決定し、指導者が参加を強制しない。
- (2) 家庭で必ず検温を行い、微熱でも発熱を伴う場合は参加しない。また、熱がなくても体調がすぐれない時は参加を見合わせるように保護者に周知徹底する。選手だけでなく、応援保護者も同様とする。
- (3) 登校後は顧問が選手の検温を行う。また、活動中も生徒の健康観察を行い、必要があれば検温を行う。
- (4) 手洗いや咳エチケット、ソーシャルディスタンス等の基本的な感染症予防の徹底を指導する。大会本部からも繰り返し呼びかけを行う。
- (5) 指導者は原則マスクを着用する。選手には熱中症対策のため、気温等の状況を考慮して、可能な範囲でマスクを着用させる。
- (6) 試合前と試合後の本部挨拶は無しとする。
- (7) アップ時に声をそろえてのランニングは行わない。
- (8) 選手を全員集合させての開会式や閉会式は行わない。開会式は、コートの周辺に待機し、役員がコートの中に立って、連絡を行う。
- (9) 試合前・試合後の集合時は審判も含め、必ず距離をとる。
- (10) ペア間でショートミーティングを行うときは、向かい合わずに同じ方向を向いて行う。
- (11) ペア間でのハイタッチや終了時の握手などの身体的接触を行わない。
- (12) 試合中に選手が声を出すことは構わないが、応援者が声をそろえての壁応援は禁止する。
- (13) 指導者が生徒に指示やアドバイスをを行う時は距離を保ち、生徒の体やラケットに触れない。
- (14) 試合後には、こまめに手洗い・うがい・手指の消毒を行う。消毒は各学校で行う。
- (15) 他人のラケット・水筒・タオル等、個人の持ち物には触らない。
- (16) 選手は必ず手洗い・うがい、手指の消毒を行ってから帰宅する。
- (17) 本部で使用する机やベンチ・椅子等は使用前と使用後に消毒を行う。
- (18) 来場者全員(選手・顧問・応援保護者)の氏名・健康状態・連絡先等の確認を行う。
- (19) 自分のチームの選手が全て敗退し、審判が終了したら、見学は行わず、速やかに会場から出る。